

白浜地区学校再編検討委員会地区説明会の概要

日 時 令和3年3月23日（火） 午後7時から午後7時52分まで

場 所 白浜中学校 体育館

参加者 23名 検討委員 17名

住民からの主な意見・質問

1 白浜中学校の収容人数は、どのくらいですか。

(回答) 普通教室が6教室分ありますが、普通教室プラス少人数教室が必要となりますので、各学年2クラス収容するのは、無理な状況の校舎かと思います。

2 部活動の面でも、無理ということですね。

(回答) 子どもたちの人数に合わせて、部活動の種類、数を決めて実施していますので、生徒の数が少なければ少ないほど、部活動で展開できる種目は、少なくなってくると思います。

3 将来的には、白浜中学校は残る可能性は無いということでしょうか。

(回答) 白浜地区の皆さん方の総意で、白浜中学校としてやっていこうということでしたら、それは尊重しなければいけないと思っています。ただ、可能な限り、生徒の学習環境を整えていきたいと思っていますので、可能性があれば、学校統合をして、子どもたちの数を多くする。教員の数を多くする。そのなかで、中学校教育を展開していきたいと思っています。

4 千倉地区の今現在の学校再編検討委員会の状況を教えてください。

(回答) 千倉地区については、学校再編検討委員会の組織そのものを立ち上げていない状況です。

5 生徒数の推移見込みで、来年度11人が別の中学校に入る見込みという説明があったのですが、白浜中学校と千倉中学校の合計の生徒数は変わらないのでしょうか。

(回答) 11人のうち千倉中学校に行く生徒が8人ですので、白浜中学校と千倉中学校の合計の生徒数は3人減り254人ということになります。

6 学校再編検討委員会の結論は、「白浜中学校と千倉中学校を統合する」ということですので、千倉地区と白浜地区で考えの温度差はあると思いますが、統合していくことで進んでいったらいいのではないかと思っています。

主役はここにいる人たちではなくて、児童・生徒ですので、児童・生徒にとって、

どれが一番いいかということを考えて、進んでいっていただければいいかと思いません。

7 令和4年度、令和5年度も何人かが他の中学校に行き、学年で一桁になる可能性もありますか。

(回答) 今の段階から、令和3年度と同じような割合で白浜中学校以外の中学校に生徒が行くかどうかは、つかみきれいていません。

8 他の中学に行く生徒がゼロということは、今まで無いですね。

(回答) 毎年何人かはいたように記憶しています。

9 市の方から2年、3年、4年等のある程度工程表を作って、こういう動きでいきたいということを逆に提示された方がいいのではないのでしょうか。

(回答) どの段階でスケジュール的なものが出せるか分かりませんが、まず、白浜地区で結論を出し、それを受けて、千倉地区の学校再編検討委員会を立ち上げて、そこで、白浜中学校と統合しようという結論が出ましたら、白浜地区と千倉地区の合同の学校再編検討委員会で、学校の再編時期、学校の位置、学校の名称について協議していただく予定を考えています。

10 白浜地区の賛否は、保護者の賛成、反対の人数で決めるのですか。それとも、別の形で決定されるのですか。

(回答) 保護者の意向については、12月の説明会の時に、概ね反対は無く、賛成の意見が多かったということで理解しています。

そして、今日の説明会の様子を踏まえて、学校再編検討委員会で結論を出していただくことを考えています。